

# 傳設計ニュースレター

## CONTENTS

### ◆今、伝えたいこと

～出産しても、  
子育てしても～

### ◆設計業務TOPIX

・構造設計者として  
マンション傾斜問題を  
考える

・ニビシ醤油株式会社  
第五工場竣工

・祝！コンペ特定  
～事業所内保育所～

・鉄骨底  
～九州第一工業株式会社  
さんのご提案～

◆福岡だからできる  
空き家・空室対策セミナー  
開催

◆新卒採用始まりました

◆社員名鑑

◆会社情報

## 今、伝えたいこと ～出産しても、子育てしても～

皆さま、こんにちは。新しい季節に弊社は二人の新入社員を迎えました。今年も二人とも福岡出身。大学生生活を他県で過ごし、帰ってきました。これから彼らがどうやって設計の基礎を身につけていくのか、そしてどうやって力を発揮していくのか、その成長が楽しみです。

さて、先日、某企業様の事業所内保育所コンペに参加させていただき、無事特定されました（社員の奮闘ぶりはぜひ見開き頁でご確認ください）。事業所内保育所とは、企業内または事業所の近辺に用意された育児中の社員向けの託児施設のことです。待機児童解消のため、社員の子もだけでなく、地域の子も預かる保育所もあります。私は、経営者として働く意欲のある子育て中の女性が職場復帰し、家庭との両立を図るためには、事業所内保育所を設けたり、働く時間を考慮したりするなどの環境の整備は重要だと考えています。環境が整えば、それは女性だけでなく、全ての社員が能力を発揮できる場になると考えているからです。



★ある会合にて★

弊社では、ここ数年採用難が続いており、ハローワークや求人サイトに情報を掲載するだけではなく、人材派遣会社経由での採用も行うようになりました。正直なところ、入社しないとその人の実力、能力は分かりません。それなのに人材派遣会社から採用すると一人数十万円の手数料を提示されてしまいます。また、人材派遣会社は企業ヘリストラ方法を指南し、そこで出た離職者を派遣会社が斡旋する、と聞きました。それは性質が悪いと言わざるを得ません。とは言え、きちんとされている人材派遣会社もたくさんありますので、弊社に合う方がいれば、採用の方向に進んでいきます。

これからの時代は、女性、高齢者、障がい者、外国人の採用が鍵になると言われています。私は経営者として、現在在籍する社員を大事にして、出産や子育てなどの事情で仕事を諦めなくていい風土、制度の構築を目指したいと思います。（代表取締役 岩本茂美）

### 岩本 茂美（いわもと しげみ）

株式会社傳設計 代表取締役

《最近のこと》

2月にバンコクに行ってきました。滞在時間のほとんどをゴルフに費やし、自由時間は何となくホテルで過ごしました。ですが、それを「観光すればよかった」「買い物に行けばよかった」と思わないくらい満喫してきました！





### ★構造設計者としてマンション傾斜問題を考える★

昨年秋、ニュースになりましたマンション傾斜問題。現場にて既製杭（既に工場で作成された杭）を施工した際に一部のデータを改ざんした事件です。私たちは再発を防ぐために、設計者、建築主、施工者が安全に対する認識を新たにしなければならぬと感じております。今回のように支持層が傾斜しており、杭長が変わる可能性がある場合は下記に配慮すべきではないでしょうか。



★既製杭の施工状況★

盤調査の箇所数を通常より増やして地盤の状況を確認する。（地盤調査の必要性を十分に説明して、調査費用を出し惜しみしない。）

②工法の選定は、工事費だけで決定せず、その敷地に最も適切な工法、施工方法とする。（今回の場合だと「場所打ちコンクリート杭」なら鉄筋とコンクリートにて現場で作る杭のため、支持地盤の深さに応じて臨機応変に対応することができる。）

③支持地盤に杭が届かない等、懸念される問題への対策を図面に

追記すること。（現場は図面に記載がないことを行おうとすると、根拠等を求められるため対応がしにくい。図面に記載があれば対応がしやすく、現場の注意喚起に繋がる。）

④杭が支持層に届かない等の不測の事態とならないように、試験杭を多く打ち、場合によっては杭長を変更する等の対応を行う。

構造設計者は安全な建物を設計することが第一です。そのためにお客さまへしっかりと説明を行う必要があります。改めて気を引き締めようと思います。（白水）



★地盤改良杭の施工状況★

## 傳設計 設計業務

昨年より九州建設株式会社さんと進めてきた案件ですが、施主様、現場監督をはじめ、各業者さんのご協力のおかげで大きな問題もなく無事お引渡しすることができました。



★外観①★

掲載写真当時は、外構工事と生産機器の搬入を行っている最中でしたが、現在は外構周りもきれいに整備され、生産機器の設置も終わり、工場も稼働しています。さまざまな法対応や現場レベルでの協議もありましたが、滞りなく終わることができ、一安心しています。



★外観②★

今回、約1年間意匠設計者としてお手伝いさせていただき、貴重な経験を積むことができました。そしてありがたいことに、今後も関わらせて頂けることとなり、現在は今回竣工した第五工場横に瓶詰工場・製品



★内観①★

倉庫を建設中です。こちらの工場は瓶製品の生産工場と製品用の倉庫として利用予定の工場となり、延床面積が約3,600㎡と第五工場の1.5倍の大きさがあります。現在は基礎工事中で今年の7月末に完成予定です。第五工場の経験があるとはいえ、さまざまなレベルでの対応が必要になりますので、再度気持ちを引き締めて取り組みたいと思います。そして、第五工場と同様、施主様を始め工事関係者に喜んでいただけるよう頑張ります。（戸田）



★基礎工事★

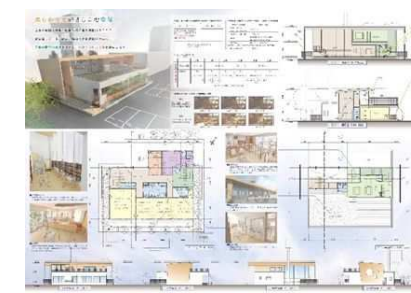
### ★ニビシ醤油株式会社 第五工場 竣工★

### ★祝！コンペ特定 ～事業所内保育所～ ★

先日、ある企業様の事業所内保育所のコンペがあり、弊社が特定されました。先方の社長様の「社員が働く環境の向上ときちんとした人間を育てる環境を創りたい」という想いからこのコンペを行ったそうです。

保育所とはいっても、保育士の先生の考え方はさまざまでその方針にあった設計を行うことが建築士としての責務となります。今回の計画では、その部分を想定で計画し提案するということが事業所内保育ということもあり、面積に余裕を持たせた案

と面積を最小限に縮減した案を比較しプレゼンテーションを行いました。



★提案シート★

その中で重要な要素となったのが水廻りの検討でした。子供たちの成長の度合いにより、トイレの中に配置する器具が変わります。0歳のための調乳室や沐浴室、1～2歳のためのトレーニング用のトイレなどの水廻りを機能的かつコンパクトな計画とすることを目指しました。それによりその他のスペースを充実させることができます。また、保育

所の設計に関わりながら保育所とは「人を育てる場である」ということを実感しています。そこには先生方の保育に対する想いがあります。

今後、設計を進めていく中で、その想いをサポートし実現するために、私たちに何ができるのか。まずは、保育士の先生方が働きやすい環境を創ることだと思います。そして、保育士の先生の想いと建物に込めた私たちの想いが融合され、子どもたちの成長を促進する場になればと思います。（深堀）



★イメージ★

## NEW&HOT TOPIX

昨年より設計している、鉄筋コンクリート造2階建ての福祉施設が先月、無事納期を迎えました。この建物の玄関ポーチ部分には車寄せを兼ねたスペースを確保するため、約6mの大きな鉄骨の庇（ひさし）があります。当初はH鋼を使った一般的な工法で設計しており、躯体から約2mの位置に柱を設けて、残り4m持ち出すことで、その下に車寄せスペースを確保していました。

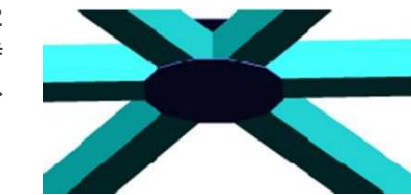


★格子状の母屋★

ひさし

### ★鉄骨庇 ～九州第一工業株式会社さんのご提案～★

しかし、この工法だと、部材が大きくなるため、屋根材や天井材も含めると軒先が厚くなり、重量感のある見た目になるためどうにか薄くできないかと模索していました。そこで、九州第一工業株式会社さんに相談したところ、「DI式スペースネットⅡ型工法」を提案していただきました。



★ジョイント部分★

これは、鉄骨を格子状に組むことで、軽量化かつ小さな部材でも強度を確保し、柱をなくして吊ることも可能な工法です。また、昨年より福岡市のトライアル発注認定事業としても認定されている、イチオシの製品

です。この製品の採用により軒先を薄くでき、見た目をすっきりさせることができました。柱ではなく吊る方式にしたため吊材と屋根材の防水の問題は出てきますが、そこは株式会社一原産業さんにもご協力をいただき解決！

設計を行っている自分だけではうまくできないこともあります。協力して下さる方のおかげで、お客様により良い提案を行うことができます。今後ともお願いします！（成尾）



★今回は小さいですが大スパンも可能★



## 福岡だからできる ★空き家・空室対策セミナー開催★

全国の空き家820万戸、そして「空き家対策特別措置法」の施行。空き家・空室を活用して、収益をあげるお手伝いを建築的な面からできないかと、1月26日に不動産会社さんを対象に「福岡だからできる 空き家・空室対策」セミナーを開催しました。ゲスト講師をお迎えし、空き家をどのような施設に改修すれば今のニーズに合うのかについてお話いただきました。その一つとして、シングルマザー向けシェアハウスの話があり、多くの方が興味を持たれていました。弊社からはニーズある建物に用途変更する際の注意点についてお話ししました。今回のセミナーのポイントは二つで、一つは不動産会社の管理する空き家・空室をなくして、収益を回復すること。そのためにはお金をかけない改修が大切だということ。二つ目は安易な改修により建物の価値を大きく下げ、原状復帰に莫大な費用がかかってしまうことがあるということ。病院火災を例に法適合の大切さ、刑事・民事訴訟にも発展しかねない旨をお話ししました。最後に不動産の購入に不安があるときには設計事務所に相談してくださいねとしっかりアピールしました(笑) (川上)



★会場は熱気ムンムン★

## 社員名鑑 vol.18



氏名：成尾健太  
社歴：2年

所属：設計1部  
主な業務：スポーツ全般見るのもするのも好きですが、最近では定期的にやっているフットサルにはまっています。

学生時代は資格マニアなところがあり、さまざまな資格取得に挑戦し、現在は20種類前後の資格や検定を持っています。もちろん建築関係の資格が主になりますが、高校時代に取得した「火薬類取扱保安責任者」という資格(簡単にいうとダイナマイト等を扱う資格☆)は、どこで生かせばいいか模索中です。(笑)

社会人になってからは二級建築士を無事に取得し、現在は一級建築士取得に向けて勉強していますが、勉強時間の確保に苦労しています…

仕事では、プロポーザルのような、より提案力が求められるものにも携わるようになったので、もっと多角的な視野からの提案ができるように日々精進していきたいと思います！

## ★新卒採用始まりました★

傳設計では、2017年卒業予定の大学生・大学院生の採用を行います。

3月より採用活動が始まり、自社主催の会社説明会だけでなく、大学にも出向いて会社説明会をさせていただいております。売り手市場と言われている昨今の採用環境ですが、会社の将来を担うことになる新卒採用を弊社はとて大切にしています。今後会社が成長していくためには、若い方の新しい視点が必要です。今年はどんな可能性を持った学生さんにお会いできるのか、楽しみにしております。

今後の会社説明会は、4月9日(土)、5月21日(土)、いずれも13:30からホテルセンターザ博多にて予定しております。「設計を生涯の仕事にしたい」とお考えの学生さん、ぜひ一緒に頑張りましょう！まずはリクナビ2017よりエントリーをお待ちしております。(澤田)



★大学での会社説明会★



★自社主催 会社説明会★

◆ 編集後記／／新卒採用の記事でも申しておりますように弊社にとって新卒採用は、会社が発展するための重要な要素です。新卒でも中途でも入社した社員が四苦八苦しながらも、ニュースレターの記事を任されるくらい成長した姿に努力の跡を感じます。今年もまた新卒の社員が入社します。新旧社員ともいい刺激になればと思います。／記事作成にご協力いただいた企業様、社員の皆さん、ありがとうございました。川上



「想い・安全・未来をカタチに」  
株式会社 傳設計  
DEN ARCH. & ENG. OFFICE

<本社>

ADD：福岡市東区香椎駅前2-1-15

TEL：092-672-8538

<サテライトオフィス>

ADD：福岡市東区香椎駅前2-12-41 302

TEL：092-692-4555

